

Ⅱ. 現物借用(資料そのものを借り受ける)

所蔵している大学が遠方、かつ、資料そのものを閲覧する必要がある場合、現物を借り受けることができます。

借用にかかる送料・手数料は自己負担です。

⑬「他大学・他図書館資料借用申込書」に必要事項を記入し、カウンターへ提出してください。

※現在、図書借用は試行期間中です。

詳細はカウンターへ問い合わせてください。

Ⅲ. 文献複写(資料のコピーを取寄せる)

雑誌論文など、必要な部分があらかじめ限定できる資料は、複写物を取り寄せることができます。

申し込みはマイライブラリでおこないます。

(操作方法は⑩マイライブラリ(文献複写申込篇)を参照してください)

複写料(1枚30～60円)と送料は自己負担です。

複写物の到着には1週間程度かかります。

余裕をもって申し込んでください。

≪複写物のお渡し方法≫

複写物到着のお知らせ(※1)



お知らせに記載された料金を用意してカウンターへ

(※2)



料金を支払い、複写物を受け取る

※1 到着のお知らせは、メールと1階入口の掲示板でお知らせします。
申し込み時「メール通知を不要」と選択した場合は、掲示でのみお知らせします。

※2 図書館ではおつりを用意していませんので、おつりのないようにお持ちください。

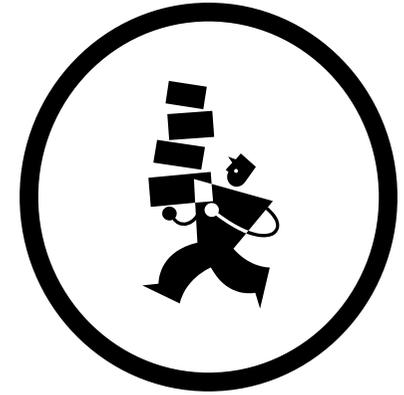
雑誌論文の調べ方

雑誌に収録されている論文の検索は、大谷大学のOPACではできません。

以下のデータベースで収録誌や巻号を調べてから、所蔵している大学を調べてください。

データベース	概要	URL
CiNii Articles	国内発行の学協会刊行物・大学研究紀要などの学術論文を検索できる。 所蔵館のOPACへのダイレクトリンクができるものもある。	http://ci.nii.ac.jp/
magazineplus	学術論文に加え、一般雑誌の記事も検索できる。 学内限定 利用後は、必ず「LOGOUT」をクリックして終了すること。	図書館メニュー ↓ 「データベース・ <u>ジャーナル一覧</u> 」からアクセス
各データベース 各電子ジャーナル	分野を限定した雑誌から直接検索できる。 学内限定 利用後は、必ず「LOGOUT」をクリックして終了すること。	

⑪⑫⑬相互利用

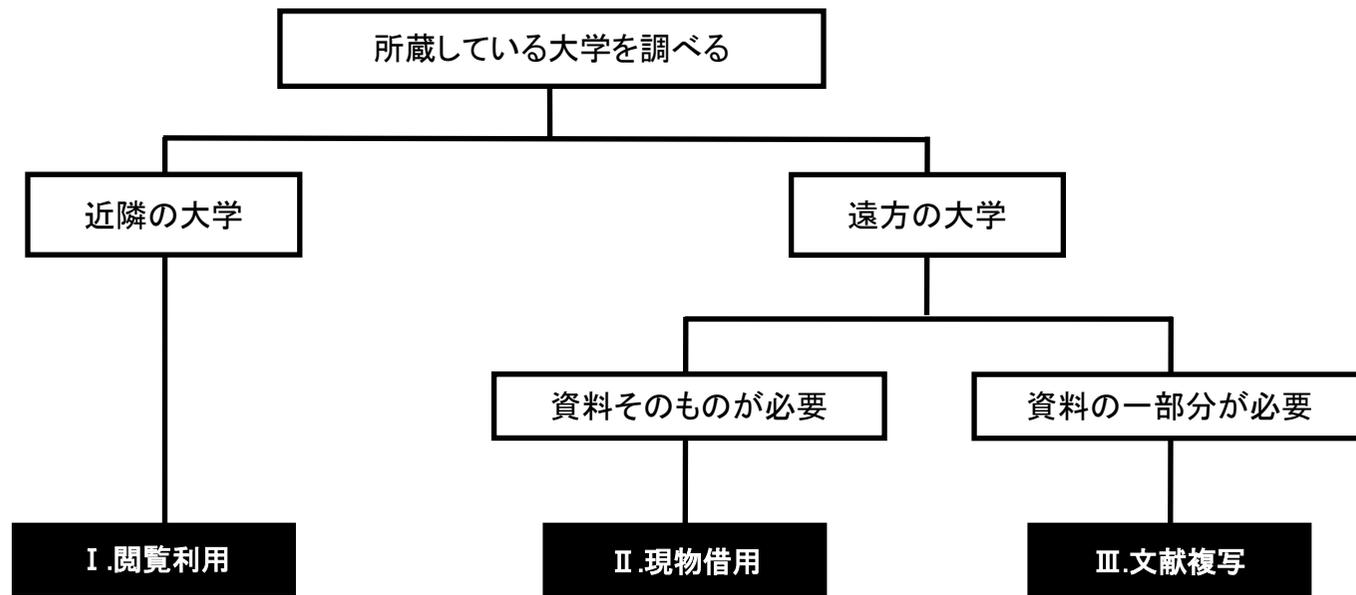


相互利用

～他大学の資料を利用しよう～

見たい資料が大谷大学図書館にない…

利用したい資料が大谷大学図書館に所蔵されていない場合は、他大学の所蔵資料を利用することができます。図のように、図書館間でお互いに資料を利用し合うサービスを、相互利用サービスといいます。相互利用サービスは、閲覧利用・現物借用(大谷大学では試行期間)・文献複写の3つの方法があります。まずは、利用したい資料を所蔵している大学を調べ、自分にあった相互利用サービスを選択しましょう。



I. 閲覧利用(他大学に資料を見に行く)

所蔵している大学が近隣にある場合、閲覧に行くことができます。閲覧には事前申し込みが必要です。

申し込み後、紹介状を発行します。紹介状の発行には3日程度かかりますので、余裕をもって申し込んでください。

どうしてもすぐに関覧に行く必要がある場合は、カウンターで相談してください。

各大学の受入条件は、大学コンソーシアム京都のHP(<http://www.consortium.or.jp/>)で調べることができます。

《閲覧申込の方法》

⑫「他大学・他図書館資料閲覧申込書」に必要事項を記入しカウンターへ提出

↓
紹介状が用意できたら、1階入口の掲示板に名前を掲示

↓
カウンターで掲示物と引き換えに紹介状を受け取る

※紹介状に記載されている必要書類や注意事項をよく読んでから閲覧に行ってください。

所蔵している大学の調べ方

データベース	概要	URL
CiNii Books	全国の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の情報を検索できる。所蔵館のOPACへダイレクトリンクができるものもある。	http://ci.nii.ac.jp/books/
国立国会図書館サーチ	国立国会図書館をはじめ、全国の公共図書館・公文書館・美術館や学術研究機関等が提供する資料・デジタルコンテンツを総合的に検索できる。	http://iss.ndl.go.jp/

※上記データベースは大谷大学のHPにもリンクがあります。